

2017年5月11日  
イオン九州株式会社  
寄附金贈呈式について

イオン九州株式会社は、イオングループの代表として、電子マネー「ゆふいん湯歩WAON」のご利用合計金額の0.1%を寄附金として、5月16日（火）大分県由布市に贈呈いたします。

イオンでは、2011年4月26日に双方が持つ資源を有効に活用し、由布市の一層の活性化と市民サービスの向上に協働して取組むことを目的に地域貢献連携協定を締結しました。本協定の締結により、イオンは由布市と連携して電子マネー「WAON」の活用や地産地消・県産品の販路拡大、環境保全、観光振興などについて両者で協力し、さまざまな取組みを進めています。

電子マネー「ゆふいん湯歩WAON」ご利用合計金額の0.1%にあたる寄附金は、大分県由布市の自然環境保全活動に役立てるため「由布市みらいふるさと基金」に寄付されます。昨年までの積立累計金額約1千万円は使用用途を変更し「平成28年熊本地震」による震災被害復興の為に役立てられました。

ご利用いただきました皆さまに、心より感謝申し上げますとともに、イオングループはこれからもさまざまな社会貢献活動に取り組んでまいります。

## 記

1. 贈呈日時 : 2017年5月16日（火） 11時00分～

2. 贈呈場所 : 由布市役所庄内庁舎 2階市長応接室にて

3. 贈呈先 : 由布市

2016年度  
4. 贈呈金額 : 206万2,839円

5. 累計贈呈金額 : 1,292万0,709円

6. 出席者 : 由布市長 首藤 奉文 さま  
イオン九州株式会社 代表取締役社長 柴田 祐司